



カーテンレール取り付け上の注意

- カーテンレール、部品類の取り付けは必ずビスのしっかりきく所、下地のある所に取り付け、ビスの根元までしっかり取りつけて下さい。
- 中空構造の壁、天井への取り付けは必ず安全強度を確認して下さい。



カーテンレール取り扱い上の注意

- カーテンレール、カーテンに無理な力をかけたり、カーテン以外の物をかけたりしないで下さい。

1. ご注文のお願い

- ・ご注文は必ず品番・品名でお願い致します。
- ・ご注文はカタログ表示単位以上でお願い致します。

2. 発送サービス基準

- ・ホームセット
 - ・工事用レール
 - ・部品・用品
- 合計4万円以上
(御社納品価格)

3. 運賃、梱包費用

- ・発送サービス基準に満たない場合。
- ・1辺の長さが1mを超えるカーブレール
- ・長さ3mを超える特注レール、特注工事用レール

※上記につきましては運賃の実費、
梱包費用を申し受けます

■ JIS規格 JIS A 4802 カーテンレール(金属製)

材 料	レール：ステンレスはSUS表示で JIS G4305 に規定されるもの 塩ビ銅板はS表示で JIS H6744 に規定されるもの アルミニウムはAS表示で JIS H4100 の素材に JIS H8601 及び JIS H8602 の表面処理をしたもの ランナー：プラスチック材料はJIS K6761 (一般用ポリエチレン管) に規定する材料のもの若しくは強さがこれと同等以上のものとする ブラケット：本体は JIS G3141 に規定される鋼帯
レールのたわみ	10-60 (60cmのスパン) 10-90 (90cmのスパン) とともにレールの中央に 5 kgの荷重をかけて、レールのたわみ量が5mm以下のこと
レールの長さ	レールの長さの許容差は、定尺ものはすべて±3mm以下のこと
ランナーの強さ	レールにランナーを1個入れ荷重5kgをかける。30分間静置後ランナーに変形があってはならない。
繰返し走行試験	2mのレールにランナー14個を入れ試験用カーテン(10-60は5kg、10-90は10kg)を吊り、5000回の繰返しの開閉をおこなう試験用カーテンの全体のひっぱり荷重が5000回開閉前後での荷重差が、10-60で1kg、10-90で2kg以下であること
ブラケットの強さ	ブラケットに10cmのレールを取付、ランナーを1個中心軸にかけ1kgの荷重を吊る さらに10-60は5kg、10-90は10kgの荷重をかけ、ブラケットのたわみ量が、10-60、10-90ともにシングルブラケットで2mm以下、ダブルブラケットは3mm以下のこと
外 観	レール、ランナー、ブラケット及びセット製品には、有害な変形、表面処理のむら、傷及びバリがあってはならない

